

第 9 9 回 宇部市都市計画審議会 議事録（概要）

【日 時】	令和 5 年 7 月 6 日（木） 1 4 時 0 0 分～1 5 時 4 5 分
【場 所】	宇部市役所 3 階 会議室（防災情報センター）
【出席者】	1 0 名
【欠席者】	4 名
【幹 事】	4 名
【傍聴者】	1 名
【次 第】	<p>1 議案</p> <p>（継続審議事項）</p> <p>第 1 号 宇部市都市計画道路見直し方針について</p> <p>（審議事項）</p> <p>第 1 号 宇部都市計画墓園の変更について（白石墓園）</p> <p>第 2 号 宇部都市計画火葬場の変更について（宇部市新火葬場）</p> <p>第 3 号 宇部都市計画区域内における特殊建築物の位置について （建築基準法第 5 1 条ただし書き）</p> <p>2 その他</p>
【議 事】	<p>（継続審議事項）</p> <p>第 1 号 宇部市都市計画道路見直し方針について</p> <p>事務局から説明</p> <p>〈質疑応答〉</p>
（委 員）	説明会の開催について、その周知方法を確認したい。
（事務局）	広報うべと市のウェブサイトに掲載して案内している。
（委 員）	説明会の参加者が少ない会場（文化会館）が見受けられたが、何か理由が考えられるのか。
（会 長）	説明会での意見の紹介のとおり、宇部駅波多野開作線に関する意見が多

	<p>かったため、厚南方面の見直しについて関心が高かったのではないか。</p>
(事務局)	<p>市もそのように認識している。会場である文化会館周辺は都市計画道路の整備が完了している路線が多いため、見直しへの関心が低かったものと考えている。</p>
(委員)	<p>説明会での意見の紹介によると、都市計画道路を廃止すること自体への意見はなかったように思えるが、その結果を市としてどのように考えているのか。</p>
(事務局)	<p>どの会場も廃止することに対する意見はなく、逆に宇部駅波多野開作線のように整備できていない路線に対する整備要望や整備時期の公表などについての意見を多くいただいている。</p>
(委員)	<p>この度は都市計画道路に着目して、パブリックコメントなどで意見を求めているため、結果は当然、対象となる都市計画道路についての意見になると思われる。ここで宇部市の道路計画に対して同様に意見募集した場合、この度の対象としている都市計画道路以外の道路に対して、様々な意見が出てくると想定する。</p> <p>既存の道路も含めて、もう少し幅広く、宇部市の道路ネットワーク全体を見据えたうえで整備の優先順位を考えてもよいのではないか。都市計画道路だから整備を優先するのではなく、宇部市全体の道路ネットワークのあり方から今後の整備の優先順位を判断していただくことを要望する。</p>
(会長)	<p>市としては、地域レベルの道路に関する要望は受け付けていて、必要性に応じて対応していると思われる。全体的な道路計画に関しては宇部市都市計画マスタープラン（以下、「都市マス」という。）や区域マスタープランになると思われる。</p>
(事務局)	<p>都市マスは構想レベルの計画だが、全体的な道路計画を考える場合においても、都市計画道路が基本となる。なお、既存の市道、生活道路などは、あまり計画的な整備はできていないと思われる。</p>

<p>(会 長)</p>	<p>都市マスが考慮されていないわけではなく、検証の過程においても、位置付けがある路線は高く評価しているため、都市マスに従った見直しにはなっている。</p> <p>一方で、都市マスに位置付けられないような、補助的な路線に対する計画はないと思われる。パブリックコメントの意見のように交差点改良や歩道整備など個別要望に対し、市としてどこを重視して優先的に整備していくのかは、議論の余地はある。</p>
<p>(委 員)</p>	<p>気にかかる点は、都市計画道路として既に整備が完了している路線であっても現行の道路構造令に適合していない道路もあるため、それらの道路を含んだ議論が見られると、市民の理解も得られると思われる。</p>
<p>(委 員)</p>	<p>警察署にも市民から様々な要望があり、都市計画道路ほどの規模でない市道など、子供が通学するうえで求められる横断歩道の設置要望に対し、設置要件として、道路幅員が一定程度以上必要となることや、待機場所の確保などを検討するうえで難しいケースが見受けられる。都市計画道路の見直しからは外れるが、市と情報共有しながら進めていきたい。</p> <p>質問になるが、見直し方針の中で「変更」とされている路線については、具体的に何を変更するのか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>都市計画道路の幅員の変更となる。都市計画道路として位置付ける中で、道路幅員を1つの項目として決定しているが、現行の道路構造令に対し、過大となっている路線について変更により縮小するものとなる。</p>
<p>(委 員)</p>	<p>パブリックコメントや説明会などに参加された方、意見を述べられた方の年齢層を教えてください。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>年齢確認は行っていないが、説明会に参加された方は40～50代が大半と見受けられた。</p>

(委 員)	成人の意見が多くなると思われるが、今後、宇部市に住み続けることとなる学生など若年層の意見はあったのか。
(事務局)	無かったものと認識している。
(委 員)	現在ある道路の信号機の改善、横断歩道の要望、渋滞の解消などについては、これまで議論がなされているのか。
(会 長)	<p>信号機の制御などは警察署の管轄となるが、この度のパブリックコメントなどでも渋滞解消など意見はいただいている。道路整備は都市計画道路に限定されるものではなく、局所的な交差点改良など妥当性のある要望に関しては、予算の確保が前提となるが、道路事業としても対応は可能であると思われる。</p> <p>(審議結果) (継続審議事項)</p> <p>第1号 宇部市都市計画道路見直し方針について 《全会一致で適当と認められた》</p>
(会 長)	本日の宇部市都市計画道路見直し方針を宇部市都市計画審議会から宇部市長に答申する。
【議 事】	<p>(審議事項)</p> <p>第1号 宇部都市計画墓園の変更について（白石墓園） 第2号 宇部都市計画火葬場の変更について（宇部市新火葬場） 事務局から説明</p> <p>〈質疑応答〉</p>
(委 員)	新しく決定する火葬場の位置については、土地や費用的な面から、平地部分を候補として検討し、いくつかの選択候補地の中から選定されたと説明されたが、この度決定する区域は、今後何十年か後に建て替え等が必要になることを見据えて、もう少し広い範囲を決定することは考えられなか

<p>(事務局)</p>	<p>ったのか。</p> <p>用地選定にあたっては、市民に広く認知されている現火葬場から離れた箇所は適切ではないと判断し、白石墓園内を選定している。また他市町において火葬場を新規に建設することは非常に困難を極めている事例があるが、白石墓園内であれば民地と遮断されているため適当と判断している。</p> <p>この白石墓園内で、平地部分の選定をするにあたり、実際に造成をするときになるべく切土、盛土がなく山側の部分にかからないように位置決定をしている。</p> <p>今後50、60年後、建物の更新が必要となった場合は、駐車場の位置を変更しながら更新が可能と考えている。</p> <p>また、平地での候補地をもう1箇所検証しているが、限定された平地以外の周囲がすべて山であったことから、この位置を選定している。</p>
<p>(委員)</p>	<p>墓地の部分は、今後、需要が見込まれないと説明があったため、火葬場として使用できるエリアをこの際、広げて決定しておけば、今後、どのような変更にも対応できると思われる。将来、必要が生じたときに、改めて変更するのではなく、この度使用する部分は平地であっても、山を含んだ既設の火葬場まで一体としたエリアを現時点で指定するほうが良策ではないか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>火葬需要のピークは2030年代半ばと想定しているため、その後はあまり大きな施設を建設すると過剰施設になると判断し、今の建物規模と敷地面積を計画している。</p> <p>今後、施設を拡大していくことは基本的にはないと考えている。公共施設マネジメントにおいても50～70年の耐用年数を想定していることから、恐らくその時点では建物の規模も縮小していく方向であると考え、この区域が妥当であると認識している。</p>
<p>(委員)</p>	<p>子供が地元に戻らなくなったりするため墓じまいをしたり、お墓の世話ができずに無縁墓地になったりする現状から、市としても合同墓の整備について、検討段階にきているのではないか。</p>

<p>(事務局)</p>	<p>火葬場建設と併せて合同墓についても基本方針を策定し、建設に向けて測量に着手している。新火葬場の運営はDBO事業として民間に長期間管理を委託する形で、令和10年度末からの運用を目指している。これに合わせて、火葬場の西側の敷地に近接する形で合同墓を建設し、墓じまいなどお墓の管理を省略したいと考える市民のニーズ等に応えていきたい。</p>
<p>(委員)</p>	<p>現行の火葬場と違い、新火葬場の利用のため、墓園内の交通が増えたり、建設関係の車両の出入りなど墓園内の交通量が変わってくると思われるが、その点についてどのように考えているか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>指摘のとおり、交通量が格段に増えると想定され、霊柩車やマイクロバスなど大型の車両の出入りも見込まれる。そのため国道490号からのアクセスをスムーズにするため、クランク部分などは線形を緩やかにして曲がりやすくしたり、離合が難しいような箇所は拡幅を行うなど、交通安全上、問題のない形を目指していく。</p>
<p>(委員)</p>	<p>周りが山に囲まれていると見受けられるが、今般の想像を絶するような豪雨等による土砂崩れなどの心配はないのか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>火葬場の西側が小高い山となり、西側に沿って建物を建設すると土砂崩れの影響が否めないため、建物はなるべく山から離れた敷地内の東側の部分で計画している。また、山側の法面を崩れないように、また急勾配にならないように、敷地外の工事も検討していく。</p> <p>(審議結果) (審議事項) 第1号 宇部都市計画墓園の変更について 《全会一致で原案のとおり可決された》 第2号 宇部都市計画火葬場の変更について 《全会一致で原案のとおり可決された》</p>

<p>【議 事】</p>	<p>(審議事項)</p> <p>第3号 宇部都市計画区域内における特殊建築物の位置について 事務局から説明</p> <p>〈質疑応答〉</p> <p>〈特になし〉</p> <p>(審議結果)</p> <p>(審議事項)</p> <p>第3号 宇部都市計画区域内における特殊建築物の位置について 〈全会一致で支障ないものと認められた〉</p>
<p>【議 事】</p>	<p>2 その他</p> <p>〈特になし〉</p>